

「脳内における姿勢制御機構とその破綻メカニズムについての研究」にご参加頂きました方へ
～データ共有に関する同意の追加確認（第2弾）～

国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構
量子生命・医学部門 量子医科学研究所
脳機能イメージング研究部 脳とこころの研究グループ
研究代表者：山田真希子

先日は「脳内における姿勢制御機構とその破綻メカニズムについての研究」にご参加頂きありがとうございました。共同研究者の異動（東都大学から山形県立保健医療大学に異動）に伴い、取得させていただいた一部の匿名化（どの研究対象者の試料・情報であるかが直ちに判別できない）したデータを（東都大学ではなく）山形県立保健医療大学と共有したいと考えております。加えて、新たな解析手法を試みるために、匿名化した全データを株式会社アラヤと共有したいと考えております。データは当研究グループが解析するために取得したものです。より頑健な結果を得る目的で当該領域における専門家による解析を共同研究機関で実施するために、データ共有する必要が出てまいりました。

実験にご参加いただいた際に同意説明を行わせていただき、その後、筑波大学、東都大学を共同研究機関に追加する際にはご提供いただいたお電話および情報公開文書を用いてお知らせさせていただきましたが、山形県立保健医療大学、株式会社アラヤが共同研究機関に含まれておりませんでした。上記の理由で同大学・同企業を共同研究機関に追加することになりましたので、同意の追加確認をさせていただきたいと存じます。この変更の際して、同意説明文の該当箇所は：

--

（1）実施研究機関について

旧：（8）実施研究機関について

量子科学技術研究開発機構 量子生命・医学部門 量子医科学研究所
筑波大学（共同研究機関）
東都大学（共同研究機関）

新：（8）実施研究機関について

量子科学技術研究開発機構 量子生命・医学部門 量子医科学研究所
筑波大学（共同研究機関）
山形県立保健医療大学（共同研究機関）
株式会社アラヤ（共同研究機関）

（2）検査結果の取り扱いについて

旧：検査結果の取扱いについて

この研究で得られた MRI 検査の画像や姿勢検査、心理検査の結果等は、必要な場合に識別できるよう、その人に付された記号又は番号の対応表を残す方法を用いて匿名化（どの研究対象者の試料・情報であるかが直ちに

情報公開文書

判別できない) し、量子医科学研究所内で解析を行います。また、姿勢検査のデータについては共同研究機関である筑波大学、東都大学においても解析を行います。対応表や個人が特定可能な音声や画像は、鍵のかかる場所に保管します。なお、共同研究機関と共有するデータは匿名化されており、個人情報(氏名や住所のほか、顔画像や音声など個人を特定できるデータ等)は提供しません。

新：検査結果の取扱いについて

この研究で得られた MRI 検査の画像や姿勢検査、心理検査の結果等は、必要な場合に識別できるよう、その人に付された記号又は番号の対応表を残す方法を用いて匿名化(どの研究対象者の試料・情報であるかが直ちに判別できない) し、量子医科学研究所内で解析を行います。また、姿勢検査のデータについては共同研究機関である筑波大学、山形県立保健医療大学においても解析を行います。さらに、全ての実験データは共同研究機関である株式会社アラヤとも共有し、解析を行います。対応表や個人が特定可能な音声や画像は、鍵のかかる場所に保管します。なお、共同研究機関と共有するデータは匿名化されており、個人情報(氏名や住所のほか、顔画像や音声など個人を特定できるデータ等)は提供しません。

(3) 研究に関する資金源、起こりうる利害の衝突について

旧：研究に関する資金源、起こりうる利害の衝突について

この研究に要する費用は、文部科学省から国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構量子生命・医学部門量子医科学研究所への運営費交付金、科研補助費の資金をもって充てます。

また、本研究の研究者の一人は企業からの兼業報酬を得ているものの、本研究は当該企業とは一切関係がなく、また当該企業が実験計画策定・実験実施・解析・成果発表他、研究活動の全てにおいて関与することはなく、各人の利益のために歪められた結果が公表されることはありません。

新：研究に関する資金源、起こりうる利害の衝突について

この研究に要する費用は、文部科学省から国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構量子生命・医学部門量子医科学研究所への運営費交付金、科研補助費、国立研究開発法人科学技術振興機構 ムーンショット型研究開発事業 ムーンショット目標9 研究開発プロジェクト「逆境の中でも前向きに生きられる社会の実現」研究費などの外部資金をもって充てます。

なお、本研究には民間企業(株式会社アラヤ)が共同研究機関として参加しておりますが、研究資金の提供は行われておりません。また、本研究の研究者の一部は企業からの兼業報酬または給与を得ております。この研究の実施に関して、利益相反(起こりうる利害の衝突)がありますが、量研機構の臨床研究審査委員会へ申告して審査を受け、この研究における利益相反関係について公平性を保つように管理されています。

(4) 問い合わせ窓口と連絡先

旧：問い合わせ窓口と連絡先

あなたがこの臨床研究について知りたいことや、心配なことがありましたら、遠慮なく研究者等にご相談下さい。他の研究対象者の個人情報保護やこの臨床研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、ご希望によりこの研究計画および研究の方法に関する資料の一部を閲覧することも可能ですので、必要な場合はご相談ください。

〒263-8555 千葉県千葉市稲毛区穴川4-9-1

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 量子生命・医学部門 量子医科学研究所

情報公開文書

所属：脳機能イメージング研究部 脳とこころの研究グループ

氏名：山田 真希子（研究責任者）、平野 成樹、樋口 真人

電話：043-206-4713

（共同研究機関）

筑波大学 佐渡 夏紀

東都大学 室伏 祐介

新：問い合わせ窓口と連絡先

あなたがこの臨床研究について知りたいことや、心配なことがありましたら、遠慮なく研究者等にご相談下さい。他の研究対象者の個人情報保護やこの臨床研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、ご希望によりこの研究計画および研究の方法に関する資料の一部を閲覧することも可能ですので、必要な場合はご相談ください。

〒263-8555 千葉県千葉市稲毛区穴川4-9-1

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 量子生命・医学部門 量子医科学研究所

所属：脳機能イメージング研究部 脳とこころの研究グループ

氏名：山田 真希子（研究代表者）、平野 成樹、樋口 真人

電話：043-206-4713

（共同研究機関）

筑波大学 佐渡 夏紀

山形県立保健医療大学 室伏 祐介

株式会社アラヤ 濱田 太陽

--

となります。その他の変更はありません。

上記の変更にご賛同いただけない場合は下記にご連絡をお願いいたします。山形県立保健医療大学、株式会社アラヤとのデータ共有の開始は令和5年6月を予定しております。データ共有後も不賛同のご連絡がありましたらあなたから取得させていただいたデータは共同研究機関との共有から除外し削除する手続きをいたします。しかし、データが既に個人を識別できない形になっていたり、論文等に発表されていたりした場合には対応できないケースもあることをご了承ください。ご賛同いただける場合には何もする必要はありません。

連絡先： 〒263-8555 千葉県千葉市稲毛区穴川4-9-1

国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構 量子生命・医学部門

所属：量子医科学研究所 脳機能イメージング研究部 脳とこころの研究グループ

氏名：山田真希子（研究代表者）

電話：043-206-4713（臨床研究支援室）

どうぞよろしく願いいたします。